

ブルーミントン 日本語補習校

Indiana Global Learning Center, Inc 501(c)(3)



<https://bloomingtoninjapan.wixsite.com/website>

◆学校概要

- ・毎週日曜午前 9:00～12:00 (3 限)
- ・インディアナ州ブルーミントン市および近郊に在留している小中学生の児童に対し、日本語で様々なことを学ぶ機会を提供しています。
- ・基本的に複式学級形式をとっています。1 と 2 年生、3 と 4 年生、5 と 6 年生というように、2 つの学年で 1 学級を構成しています。但し、入学者の状況を見てクラス編成が異なる可能性もあります。
- ・近い将来日本に帰国する生徒も、アメリカに長期お住いの方も、日本や日本文化、日本語に対する興味関心を高めて、共に学べる学校づくりを行っています。

◆教科

- 小学部低学年 : 国語、図工、せいかつ
小学部中高学年 : 国語、理科、総合的学習の時間 (希望に応じて算数も取り入れる)
中学部 : 国語、数学、総合的学習の時間 (歴史分野にもふれます)

◆授業料

年間 35 回 700 ドル

◆特徴

- ・読み・書き・会話を重視した少人数制・参加型の授業
- ・日本語補習校では珍しい理科科目
- ・マルチリンガルな生徒たちの「日本語を実践的に使う」機会づくり

◆イベント

餅つき、節分、子どもの日、運動会、ごみ拾い、大根堀り、ラボや企業訪問、火災・トルネード・不審者侵入避難訓練など。

◆時間割 (令和 6 年度)

	中学年	高学年	中学生
9:00～9:10	漢字クイズ		
9:10～9:25	朝礼		
9:25～10:10	理科	国語	国語
10:20～11:05	総合・算数	理科	総合/歴史・地理
11:15～12:00	国語	総合・社会	数学

◆問い合わせ先

メール : bloomington.in.japanese.school@gmail.com

ウェブサイト : <https://bloomingtoninjapan.wixsite.com/website/>

facebook ページ (日々の授業の様子) : <https://www.facebook.com/profile.php?id=100081669576851>

各教科について

国語（全学年）

少人数クラスで参加型の授業を行っています。ユニバーサルデザインの視点に基づいた授業づくりに取り組んでおり、学習状況の異なる児童が共に考え、学びを深められるように工夫しています。また、日本国外で育つお子さんにはあまり馴染みのない日本文化や日本語の言語的特徴を丁寧に取り上げ、授業で取り扱う単元への理解が深まるように心掛けています。



生活（1・2年生）

あさがおの栽培、メダカの飼育、磁石のおもちゃづくりなど、体験学習を通じて、様々なことに興味関心を持てるようにしています。3年生以降の理科、社会を学ぶ素地を養います。



図工（1・2年生）

様々な素材や道具、動きを使って、表現する楽しさを学びます。日本語で絵本づくりや人形劇づくりを行ったり、日本の歳時記に関連したものを作ったり、日本語や日本文化に関連したテーマも多く取り扱います。



理科 (3年生～)

実験や観察を通して、理科分野への興味関心を高め、論理的な思考を養います。お茶の水女子大学、東京学芸大学などの先生方の協力を経てプログラムを構築しています。

例：電気回路、磁石、筋肉模型づくり、天体観測、消化液、遺伝子を取り出す、ゴムの力、人工イクラでゲル化を学ぶなど。



総合的学習の時間 (3年生～)

日本語補習校で学んだことを生かした、探求・体験型の学習も取り入れています。

特に、日本にある英語絵本専門店で本をおすすめするPOPを作成したり、ブルーミントン近隣で日本野菜を育てる農家に日本のレシピを紹介したり、バイリンガル・バイカルチャーを生かした学びは生徒にも人気です。

また、令和6年度は算数や歴史などの科目を扱う日も作る予定です。



◆お話会やその他イベント

運動会や餅つき等の日本文化体験のほか、様々な分野で活躍なさっている方に日本語でインタビューを行う機会を提供しています。

お話会の登壇者の皆様

2020 年度

- 稲葉洸太郎氏 元日本代表フットサル選手 W杯日本人最多ゴール記録
廣澤沙綾氏 日本代表水上スキー選手
絹谷香菜子氏 日本画家 FUROSHIKI PARIS に草間彌生氏などとともに招待
朝倉祐介氏 日本で初めてのポロ競技馬の牧場を設立。元 MIXI 社長
中澤創太氏 津波バイオリン製造販売。アジア初の「ストラディバリウス」展

2021 年度

- 柳瀬陽子氏 お弁当愛好家。駅弁についての記事を執筆。
和泉淳子氏・三宅藤九郎氏 史上初の女性狂言師
鈴鹿可奈子氏 聖護院八ツ橋総本店
Marielle Tsukamoto 氏 日系アメリカ人強制収容所経験者
林左絵子氏 国立天文台准教授。すばる望遠鏡設計等に関わる

2022 年度

- 京都 SAIKA のスタッフの皆様 英語絵本の専門店
鈴木智博氏 鈴廣かまぼこ
沼田晶一郎氏 ぬま田海苔

2023 年度（予定）

- 山本恵一氏 化学大手クラレにてランドセルをアフガニスタンに送る活動を始めた。
宮崎邦洋氏 インディアナ大学 SNS やフェイクニュースの広がりについての研究。
上野彰久氏 DUMBO 段ボール素材を使った玩具や家具の開発製造



ごみひろいのビンゴ 2022年5月 中学年作成



◆ブルーミントン日本語補習校の設立目的

- 1) 帰国後に学校および生活にスムーズに適応できるように学力の維持向上
- 2) 海外居住中の日本語、日本とのつながりの維持強化
- 3) 国際社会で共生社会を構築できるグローバル人材の育成

◆ブルーミントン日本語補習校のミッション

自分も、周りも、自分と異なる人とも、共に心豊かに生きられる社会の実現に貢献します

◆学校教育目標

- 1) 自分を大切にする生徒児童
- 2) 他人を尊重し誰も排除しない生徒児童
- 3) 好奇心と探求心をもって、自分の視野を広げる生徒児童
- 4) 自らの能力を伸ばし、可能性を高める生徒児童
- 5) 多様性のある共生社会をつくる一員になる意志のある生徒児童

◆ブルーミントン日本語補習校の運営団体

NP0 団体 Indiana Global Learning Center Inc 501(c)(3)

設立時理事(Director)

北山雅彦 Indiana Global Learning Center の President 兼 Director。インディアナ州ブルーミントン日本語補習校運営委員長兼理科教員。本団体以外では、北米や南米国の学生に対して、日本の発酵食品に関する次世代の人材育成を行っている。「マギーキッチンサイエンス 食材から食卓まで」など翻訳。

ラッツ麻美 Indiana Global Learning Center の Vice President 兼 Director。インディアナ州ブルーミントン日本語補習校の国語教員。本団体以外でも日本語教育に従事し、米国の大学生への日本語教育や Duolingo 社の日本語学習アプリケーションの教材開発に携わっている。

リップ雅映子 Indiana Global Learning Center の Secretary 兼 Director。インディアナ州ブルーミントン日本語補習校の校長兼図工・総合的学習の時間教員。本団体以外では、クリエイティブライター兼エディターとして活動。元「日経ビジネス」記者。

◆寄付などのお願い

教材をより充実したものにするために、寄付を募っております。寄付をしていただいた場合、控除の対象になりますのでご利用ください。Federal Tax ID Number is 87-1289601.

また、直接アマゾンにて、備品を購入していただける方も募集しております。

https://www.amazon.com/hz/wishlist/ls/2BCG96KV235JF?ref_=wl_share

◆よくある質問

Q：授業を理解するのにどのくらい日本語力が必要ですか。

A：講師は日本語による授業を行います。難しい語彙の説明なども画像を使ったり、簡単な日本語で説明いたします。

また、クラスでは原則として、漢字にフリガナをつけますので、ひらがなとカタカナを読むことができれば理解できる工夫をしています。（小学1年生はひらがなとカタカナの読みから学びます）

国語の読解問題でも三択問題から穴埋め、記述式まで、児童の習熟度に応じた設問の仕方を工夫します。

Q：実際の年齢よりも年下の学年のクラスを受講することができますか。

A：受講可能です。ただし、中学生の方が小学校の授業を受講することはできません。

Q：宿題はどのくらいありますか。

国語を中心に週30分ほどで終わる宿題を用意しています。但し、毎日5分でも日本語に触れていただきたく、日本語による読み聞かせや動画視聴などを推奨しております。

また、宿題以外にオプションの課題をご希望の方はご相談ください。